

食料・農業・農村基本法と有機農業

国際有機農業運動連盟

IFOAM Organics International

世界理事 三好智子

目 次

有機農業の定義

オーガニックな農業システムとサステナビリティ

オーガニック商品の市場に見る経済性のポテンシャル

これからの食システムへのヒント

有機農業拡大の課題

International Federation of Organic Agriculture Movements

Celebrating

50
years



700+ members
100 countries & territories

Join us!



有機農業の原理



健康の原理

土、植物、動物、人そして地球の健康を個々別に分けて考えられないものと認識し、維持助長する。



エコロジーの原理

生態系とその循環に基づくものであり、それらと共に働き学び合い保全する。



公正の原理

共有環境と生存の機会に関して、公正さを確かなものとする相互関係の中にある。



配慮の原理

現世代と次世代の健康と幸福環境を守るため、予防的かつ責任ある方法で管理される。

有機農業の定義

有機農業は、土壌・自然生態系・人々の
健康を持続させる農業生産システムである。

それは、地域の自然生態系の営み、
生物多様性と循環に根差す。
よって、これに悪影響を及ぼす**投入物の使用を避けて**
行われる。

有機農業は、伝統と革新と科学を結び付け、
自然環境と共生してその恵みを分かち合い、
関係するすべての生物と人間の間に
公正な関係を築くと共に
生命(いのち)・生活(くらし)の**質を高める**。

Definition of Organic Agriculture

Organic agriculture is a production system that sustains the health of soils, ecosystems and people. It relies on ecological processes, biodiversity and cycles adapted to local conditions, rather than the use of inputs with adverse effects. Organic agriculture combines tradition, innovation and science to benefit the shared environment and promote fair relationships and a good quality of life for all involved.

"Organic agriculture is a holistic production management system which promotes and enhances agro-ecosystem health, including biodiversity, biological cycles, and soil biological activity. It emphasises the use of management practices in preference to the use of off-farm inputs, taking into account that regional conditions require locally adapted systems. This is accomplished by using, where possible, agronomic, biological, and mechanical methods, as opposed to using synthetic materials, to fulfil any specific function within the system." (FAO/WHO Codex Alimentarius Commission, 1999).

Transformative changes are needed in our food, agriculture and trade systems in order to increase diversity on farms, reduce our use of fertilizer and other inputs, support small-scale farmers and create strong local food systems.

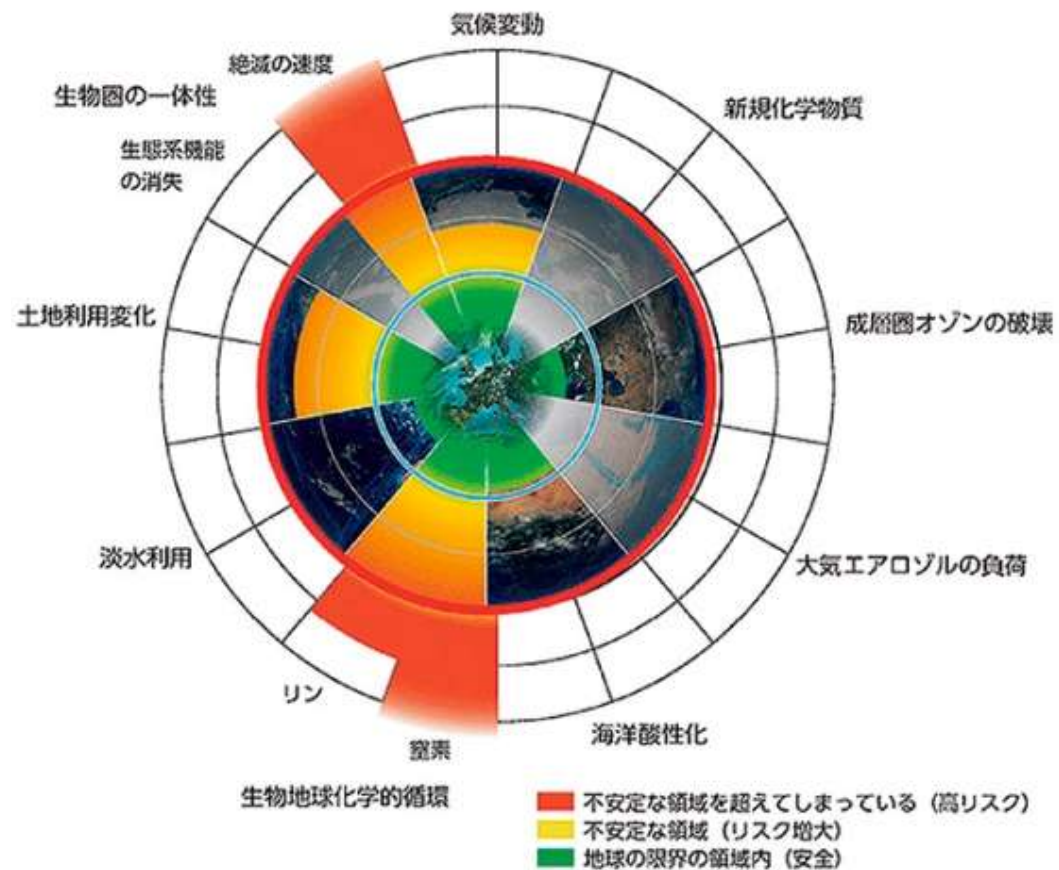
農業の多様性を高め、肥料や農薬などの投入を減らし、小規模農家を支援し地域に根ざした強いフードシステムを構築するために、食糧・農業・貿易システムは変革が必要

国連貿易開発会議

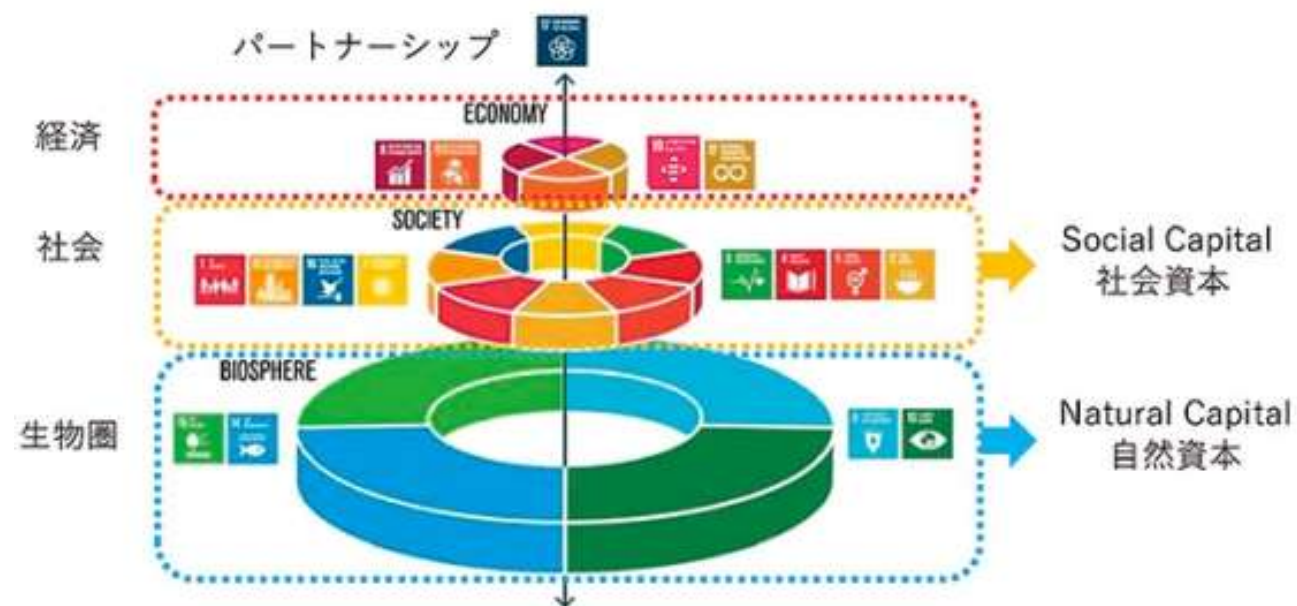


2013 UNCTAD report : 'Wake up before it is too late'

プラネタリーバウンダリーによる地球の危機



SDGs ウェディングケーキモデル



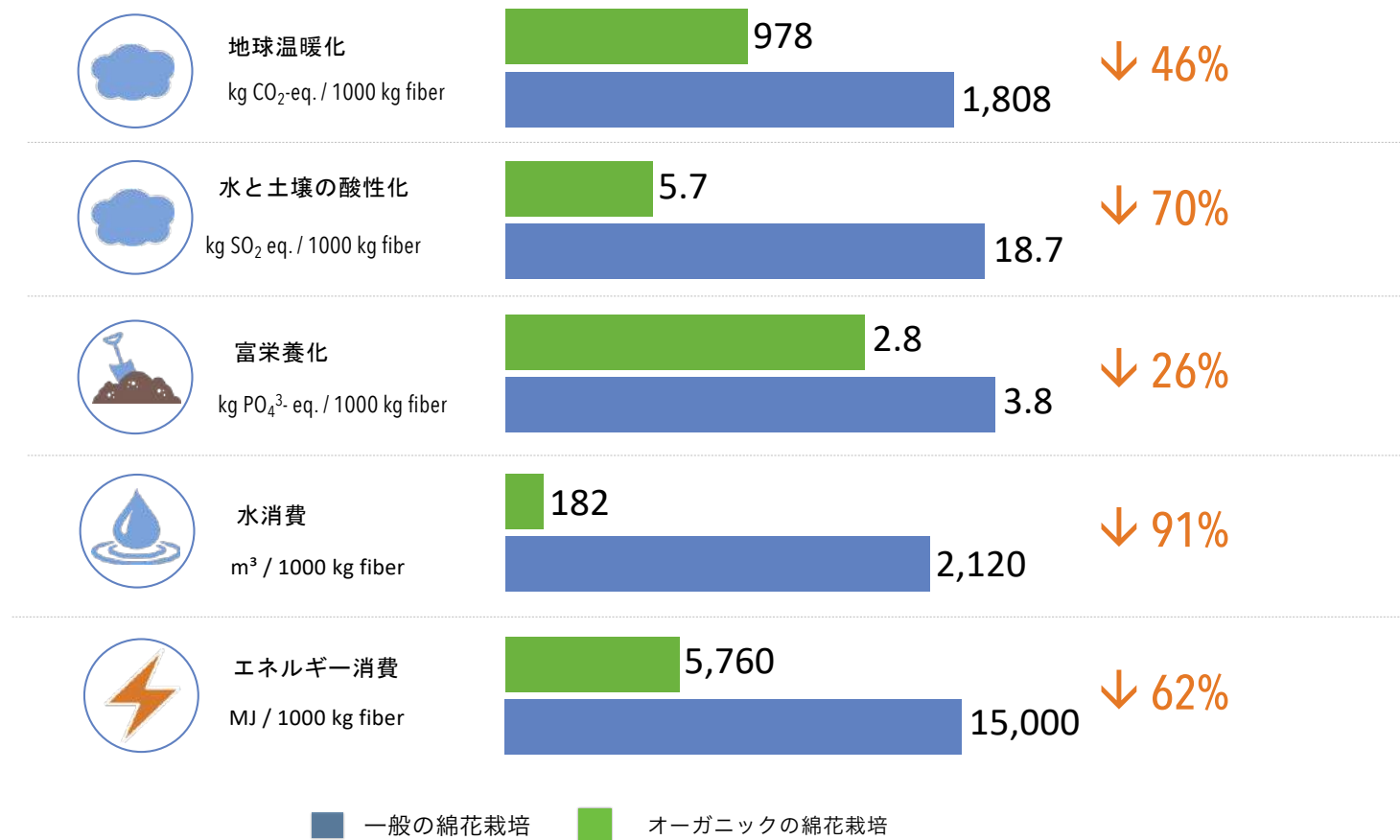
注：Stockholm Resilience Centre (illustrated by Johan Rockström and Pavan Sukhdev, 2016) に加筆

資料：Will Steffen et al. [Guiding human development on a changing planet]

注：Stockholm Resilience Centre (illustrated by Johan Rockström and Pavan Sukhdev, 2016) に環境省が加筆

綿花栽培 環境への影響

SAVINGS...



Sourced by Textile Exchange

綿花栽培 社会的な影響



65%

生産者グループ
フェアトレードか労働環境改善



88%

生産者グループ
他の作物も生産



96%

自給作物を生産



Ave 9

栽培している品
目の平均数



97%

女性の参画を奨励



84%

オーガニックコットン
に関連して地域貢献



96%

コンポストしている生産者



96%

雨水利用

Sourced by Textile Exchange

オーガニック3.0

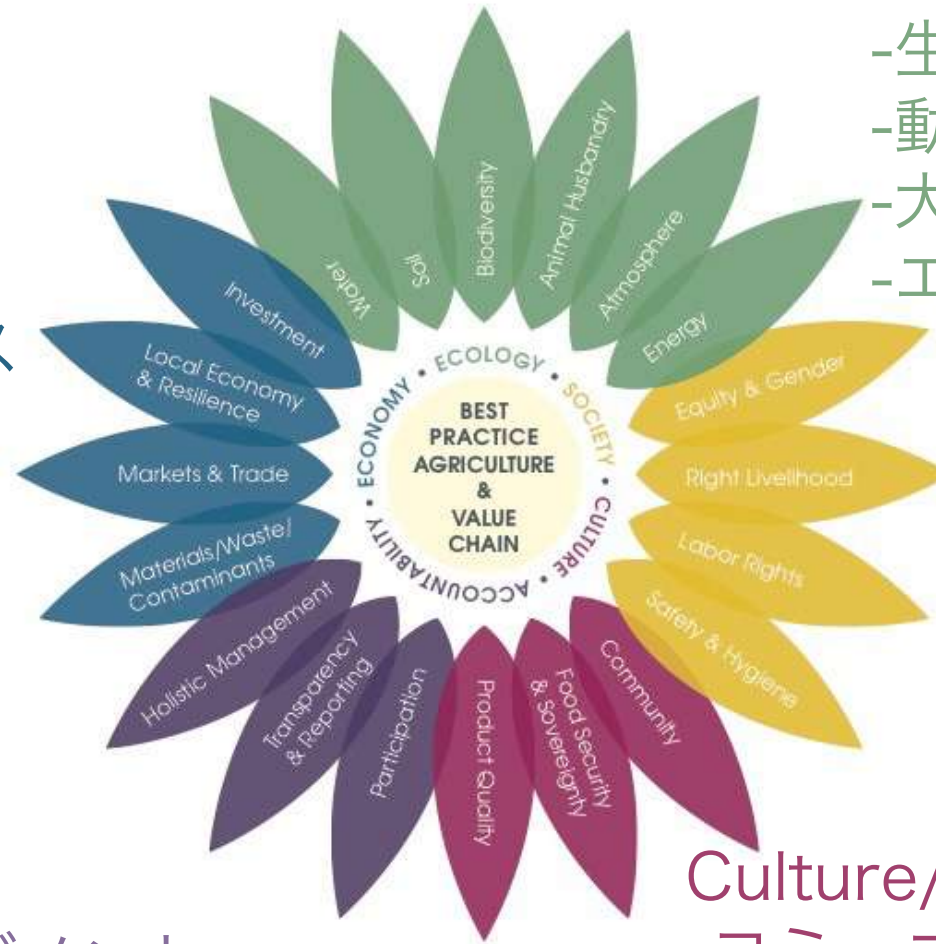
真にサステナブルな農と食システムとは

Economy/経済

- 素材/廃棄物/汚染
- 市場 & 貿易
- 地域経済 & レジリエンス
- 投資

Accountability/責任

- 参加
- 透明性 & 報告
- 包括的・全体的マネジメント



Ecology/エコロジー

- 水
- soil土
- 生物多様性
- 動物の福祉
- 大気
- エネルギー

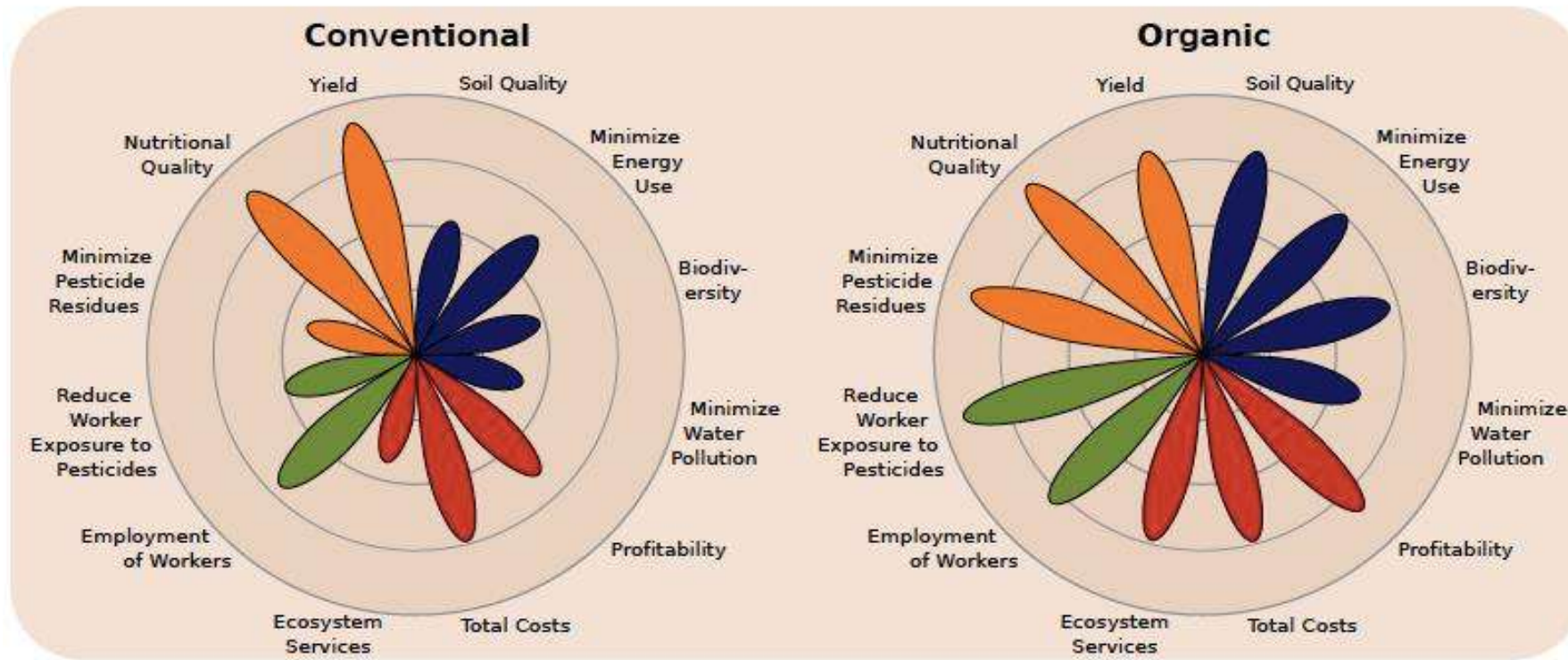
Society / 社会

- 性別 & 平等
- 暮らし
- 労働者権利
- 安全と公衆衛生

Culture/文化

- コミュニティ
- 食料保証 & 食料主権
- 品質

農業という人間活動とその影響



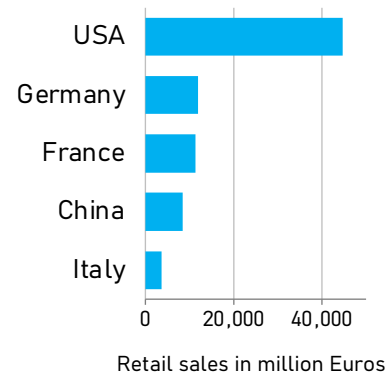
土壌の質、エネルギー使用、水汚染、生産性、総合コスト、生態系サービス、労働環境、労働者の被曝、化学物質使用、収量、自然循環機能、生物多様性

世界のオーガニック市場

世界市場
1,206億 €
約16兆4537億円

アメリカ (49.5 billion €)
約 682億円
ドイツ (15 billion €)
200 億円超え
フランス (49.5 billion €)
173 億円

北米市場
540億 €
約6兆2千億円



5万6千円
スイスでの平均
オーガニック消費額

13%
デンマークでの
市場における
オーガニック割合

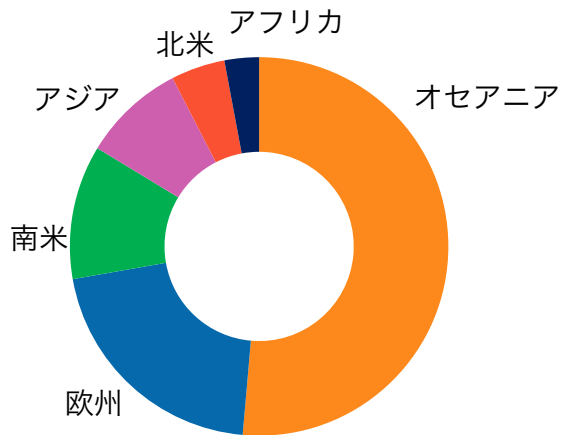
世界のオーガニック農地

世界で
7490万
ヘクタール

オーストラリア
3569 万ha

4.1% 増
since 2019

世界平均は1.6%
18ヶ国で10%を超える



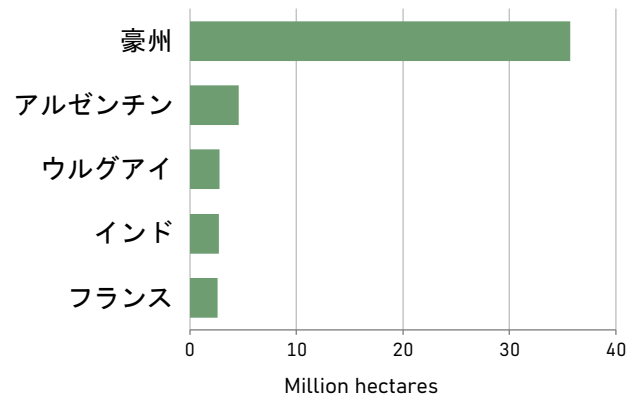
地域別有機農地

オセアニア：35.9 百万ha

ヨーロッパ：17.1 百万ha

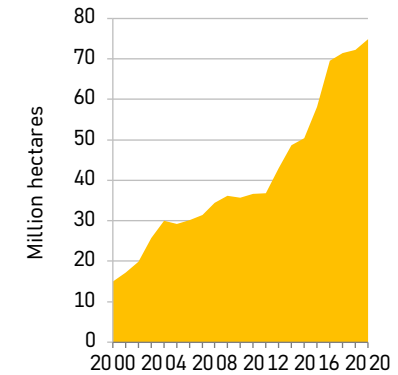
南米：9.9 百万ha

上位10カ国で
世界の有機農地の75%を
占めている



有機農地面積トップ5国

2019年から2020年の一年で、
世界で300万ha 有機農地増加



農地拡大2000-2020

アメリカ合衆国市場



市場規模

\$500億

82%

オーガニックを買ったことがある

フルーツは有機

14%

5283%

投資リターン

ストック単簿もり需要で50%UP
2020春20%増加
有機農家の収入は3割以上高い

Growth of Total Organic Sales vs. U.S. Gross Domestic Product



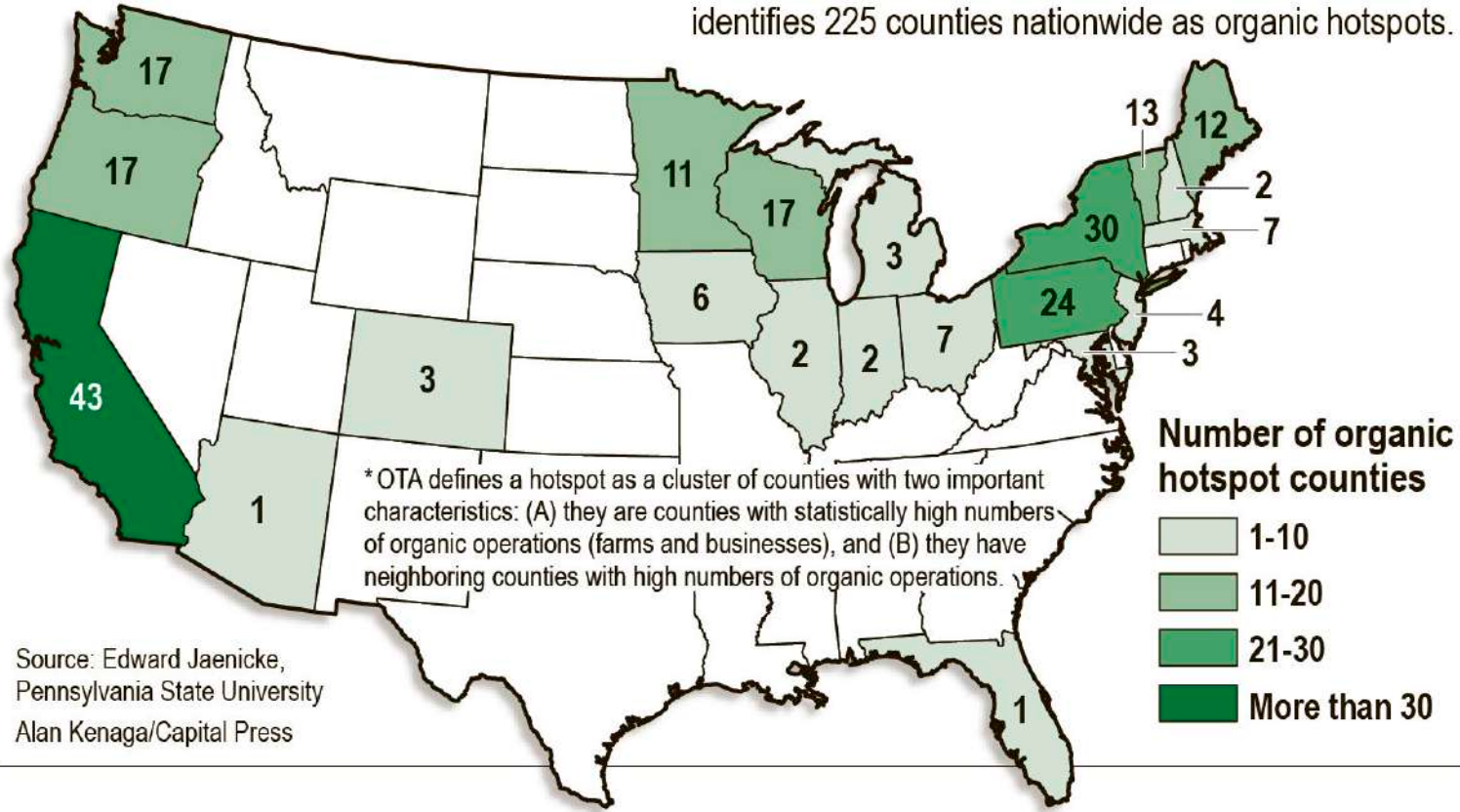
GDPが下がっても
有機市場は成長

Source: Organic Trade Association, International Monetary Fund, Bureau of Economic Analysis

[HTTPS://OTA.COM/NEWS/PRESS-
RELEASES/21328](https://ota.com/news/press-releases/21328)

Organic hotspot counties* and economic growth

Counties with high levels of organic agricultural activity tend to benefit their local economies, based on research conducted by the Organic Trade Association. OTA's report identifies 225 counties nationwide as organic hotspots.

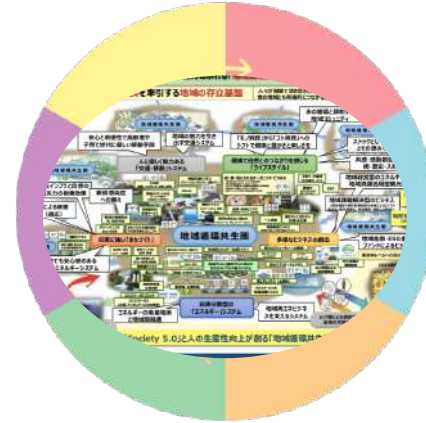


オーガニック
ホットスポット
地域で有機農業
に取り組むと、
地域全体で
経済的に豊かに



オーガニックが実践し、得意とすること

これからの食システムへのヒント ーヒト・カネ・モノが回るー



- ・ **自律分散型** 多様性と多面性による組み立て方 多様が強みのバリューチェーン 大規模から家族経営
- ・ **国際基準とローカル化** 食というコンテンツ作り 質の向上 国際・地域間競争力(魅力)強化
- ・ **循環によるレジリアンス**な食とコミュニティー 地域循環共生圏 外部資材に頼らない生産方法
- ・ **情報開示による信頼**の獲得 食を通じた文化の形成 サステナビリティ 利害関係者(消費者)理解

日本で有機農業が進んでいない要因・課題

システムの転換には時間がかかる

転換までのサポートの充実（興味がある生産者がリスクなく取り組み始められる）
使える技術からの採用、技術の普及



オーガニック含む農と食がサステナビリティと繋がっていない

メッセージの転換（健康に良い→環境を守る、社会に資する）
総合的なサステナビリティの実践（トレース、包材や店舗のエコ化など）
立ちはだかる「国産なら大丈夫」 根拠を持ったコミュニケーションが必要



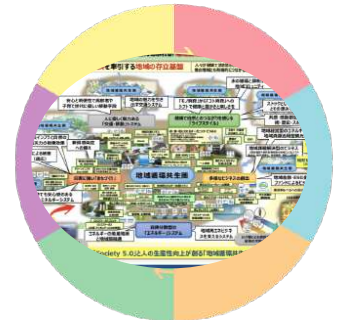
農が多くの消費者にとって「関係ない事項」

“食”全体を通じたビジネス支援や構想・デザイン・ブランディングの必要性



農業・食システム全体から外れている

流通インフラの共有、農畜連携、慣行農家とも同じ目線での取り組み
資本の投入や技術普及、研修などを支援
行政のイニシアティブ



価格の伸び悩み

ニッチからマジョリティーへの転換（プレミアムを取りすぎない）
色々ある、それぞれを支援へ



ご静聴有難うございました

miyoshi@ifoam.bio